

ちょうよう

せっき

9月9日（火）重陽の節句

9月9日は、^{ちょうよう}重陽の^{せっき}節句です。
一年の中には、^{いちねん}五つの^{せっき}節句があり、
その一つが^{ちょうよう}重陽の^{せっき}節句です。



五つの^{せっき}節句とは、

1月7日 ^{じんじつ}人日の^{せっき}節句

3月3日 ^{じょうし}上巳の^{せっき}節句

7月7日 ^{たなばた}七夕の^{せっき}節句

5月5日 ^{たんご}端午の^{せっき}節句

9月9日 ^{ちょうよう}重陽の^{せっき}節句

の5つです。^{いちばんおお}一番大きな^{すうじ}数字が^{なら}並んだこの日、^ひ昔から^{むかし}縁起の^{えんぎ}いい日と言われてきました。

^{にほん}日本でも、^{へいあんじだい}平安時代からこの日は^ひ行事となり、^{ぎょうじ}菊花を
^{うか}浮かべた^{きくさけ}菊酒を^の飲むようになったそうです。菊には、^{きく}長^{なが}生^いき
するパワーがあると^{しん}信じられていたからだそうです。

^え江戸時代になると、^ど祝日にする^{しゅくじつ}所も^{ところ}あったようです。菊
^{さけ}酒は、^{ひとびと}人々の^{あいだ}間に^{ひろ}広まっていきました。^{くり}栗^{きく}ごはんを^{つく}作って
^た食べて^い祝いをして、^{きく}菊の^{ひんぴょうかい}品評会を^{おこな}行ったりもしました。

^{さいたまけん}埼玉県には、⁹9月⁹9日、¹19日、²29日に、^たナスを^た食べる
と^か風邪や^ぜ病気に^{びょうき}ならないという^い言い^{つた}伝えがある^{ところ}所もあるそ
うです。

村越 新